

ライミックス 施工要領書



はじめに（かならずお読みください。）

- ・ ライミックスは漆喰（石灰）が原料の不焼成セラミックスです。大理石やライムストーンなどの天然石材と同様にお取り扱いください。
- ・ 表面に水分が長時間付着していると、白華が発生することがあります。
- ・ 下地の変位が考えられる場合は、下地の補強など施工方法をご検討ください。
- ・ スイッチ部、柱周り、手すりや鏡等の装着などのためライミックスを加工する場合は、全面接着剤張りで施工してください。

施工場所	工法	条件
屋内壁	点付け工法	モルタル下地、ボード下地
	全面接着剤張り工法	200mm以下のカット製品、施工後に穴開け加工のある場合
屋内床	バサモルタル工法	コンクリート
	全面接着剤張り工法	合板下地

製品規格

- ・ 幅・長さ : 400mm + 1mm - 0.5mm
- ・ そり・ねじれ : 2mm 以内
- ・ 厚さ : 施工部位対応(+ 2mm - 1mm)
- ・ 標準厚さ : 壁用 10mm、床用 15mm
- ・ 面取り : 壁 - 糸面取り、床 - C1mm

商品に関するご相談 :

田川産業（株）ライミックス・テクニカルセンター 0947-44-8511

施工上のご注意

- ・ 酸洗浄は避けてください。変色の原因になります。洗浄する場合は中性洗剤をご使用ください。
- ・ 養生テープはその日のうちに除去してください。変色の原因になります。
- ・ 施工時の結露の発生には十分に注意してください。白華の原因になります。
- ・ 本施工要領書は改良のため予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。
- ・ 接着剤に関する技術のご相談、メンテナンスに関するご相談は、下記までご連絡ください。

接着剤に関する一般的なご相談 :

セメダイン（株）接着相談センター 0120-58-4929

施工に関するご相談 :

セメダイン（株）名古屋支社 販売5課 052-781-3166

- ・ 切断加工には、ライミックス専用乾式ダイヤモンドカッター【ALPHA リベロ】をご使用下さい。

加工に関するご相談 :

（株）アルファージャパン 082-503-8172

内壁への施工：点付け工法

下地接着面をよく清掃します。特に油脂類は除去します。

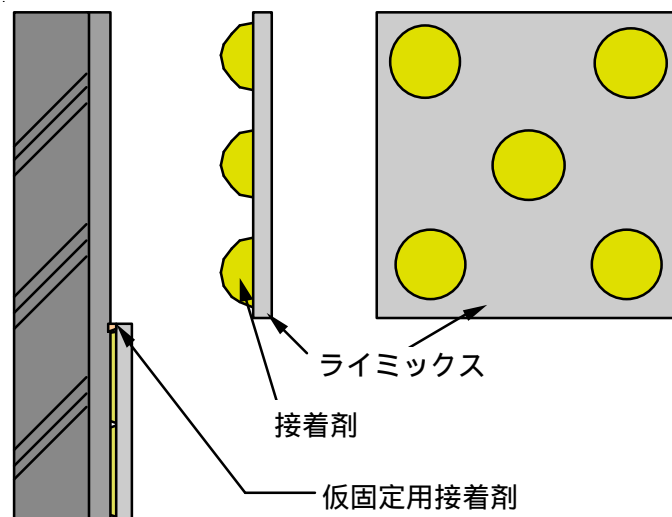
接着剤をライミックス裏面に、だんご状に点付けし、面調整しながら張り付けます。

目地用にスペーサーを設置しながら、積み上げます。

目地詰めは張り付け後1日以上経過し、十分に硬化していることを確認してから行ってください。

留意点

- ・ 目地幅は 3mm 以上必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因となります。細目地にする場合は目地材無しとして、地震などによる下地変位などを十分にご検討ください。
- ・ 浴室施工などの場合、点付け工法は出来ません。
- ・ 施工高さは 6m 以下としてください。
- ・ 施工後に穴開け等の加工をする場合は亀裂が生じる可能性があります。全面接着剤張りをご検討ください。



使用原材料例

接 着 剤：タイルエースF セメダイン(株)
EPS - 20 (株)タイルメント
イナメントE - 73 (株)INAX

仮固定用接着剤：ハイクイック セメダイン(株)
クイックメンダー (株)コニシ

目 地 剤：スーパーシール セメダイン(株)
スーパークリーン (株)INAX

* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

内壁への施工：全面接着剤張り

下地面の精度を確認し、下地接着面をよく清掃します。特に油脂類は除去します。

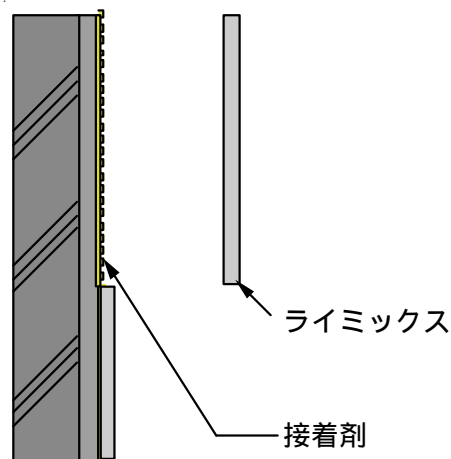
下地面にクシ目ゴテを用いて接着剤を塗布します。接着剤の可能使用時間にご注意ください。

下から順に手でもみ込むようにして押さえつけて施工します。

目地詰めはライミックス張付け後、1日以上経過して、十分に接着剤が硬化していることを確認してから行ってください。目地幅は3mm以上必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因となります。細目地にする場合は目地材無しとして、地震などによる下地変位などを十分にご検討ください。

留意点

- ・ 接着剤が目地部からはみ出したり、表面に付着した場合には直ちに拭き取ってください。



使用原材料例

接着剤：タイルエース セメダイン(株)

EPS - 20、ME - 03 (株)タイルメント

イナメントE - 73 (株)INAX

目地剤：スーパーシール セメダイン(株)

スーパークリーン (株)INAX

* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

内床への施工：バサモルタル工法

下地接着面をよく清掃します。特に油脂類は除去します。

バサモルタル(セメント：砂=1：3)を敷き均して不陸調整します。

ライミックスを仮置きし、ゴムハンマーを用いて十分に叩き込むことによって面調整します。

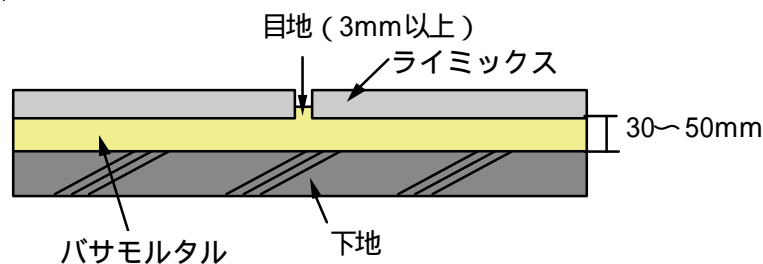
仮置きしたライミックスを一旦取り除き、セメントペーストを均一にまんべんなく塗布します。

セメントペースト塗布後、直ちにライミックスを載せます。叩き板を使用し、ゴムハンマーで軽く叩きながら、ライミックス表面の出入りを調整して張付けます。

目地詰めはライミックス張付け後、1日以上経過して、十分に乾燥していることを確認してから行ってください。目地幅は3mm以上が必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因になります。

留意点

- ・ 下地に多量の水分を含まないことを確認し、バサモルの厚みは必ず30mm以上とってください。パイプなど、厚みの確保できない要因がないことを確認してください。
- ・ 浴室施工などの場合、バサモルタル工法は出来ません。



使用原材料例

目地剤：スーパーシール セメダイン(株)

スーパークリーン (株) INAX

* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

内床への施工：全面接着剤張り工法

合板下地では、振動や乾燥収縮などの影響が比較的大きい為、次の点に留意ください。

30mm×60mm 以上の根太を使用し、根太間のピッチは 303mm 以下でご検討ください。

一類合板厚 9mm の 2 重張りをご使用ください。継ぎ目の上下が重ならないようにします。

施工手順

下地接着面をよく清掃します。特に油脂類は除去します。

下地面に 5mm 程度のクシ目ゴテを用いて接着剤を塗布します。

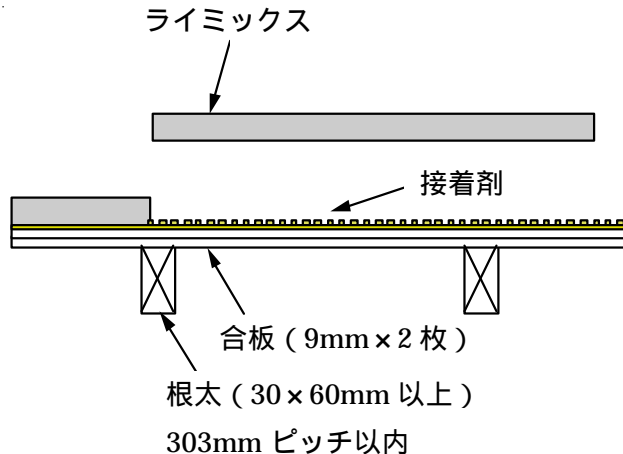
全面接着するようにライミックスを張付けます。意匠表面の出入り調整にタイル用パイプレーターをご使用ください。

目地詰めはライミックス張付け後、1 日以上経過して、十分に接着剤が硬化していることを確認してから行ってください。目地幅は 3mm 以上必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因になります。

留意点

不陸が大きい(5 mm 程度)場合、ライミックスの割れの恐れがありますので、調整して下さい。

目地剤は弾性の高い目地剤を推奨します。



使用原材料例

接着剤：EP-490 セメダイン(株)、UM600(V) セメダイン(株)

EPS-20 (株)タイルメント、

イナメントE-73 (株)INAX

目地剤：スーパーシール セメダイン(株)

スーパークリーン (株)INAX

* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

ライミックス メンテナンス要領書

はじめに（かならずお読みください。）

- ・ ライミックスは漆喰が原料の人工石材です。天然大理石やライムストーンなどと同様に、施工後は適切な表面保護およびメンテナンスが必要です。
- ・ 床に使用する場合には、天然石材と同様の経年的な汚れなどで風合いが変化していきますので、あらかじめご了承ください。
- ・ ライミックスは石灰質です。水分が長時間付着していると、天然大理石やライムストーンと同様に水シミが発生することがあります。水分等が付着した場合は速やかに拭き取ってください。

表面保護について

ライミックスは漆喰が原料の人工石材です。大理石やライムストーンと同様の表面保護を行う必要があります。施工直後に石材用の浸透性保護剤「クレストン」の塗布を行ってください。

ライミックスは石材用保護材メーカー(株)ミヤキの技術協力を受けています。

メンテナンスに関するご相談：

(株)ミヤキ <http://www.miyaki.com/>

福岡市中央区大手門1丁目2-23 大手門タワー1105号

TEL:092-713-0001 FAX:092-741-8606

日常的なメンテナンスについて

- ・ 天然大理石やライムストーンに準じたメンテナンスを推奨しています。
- ・ 普段から砂、泥などの除塵を行い、軽い汚れはやわらかい布で乾拭きします。土足床に使用する場合には、戸口への足ふきマットの設置をお勧めします。
- ・ 通常の汚れは固く絞った雑巾で水拭きし、乾いた布で十分に乾拭きしてください。
- ・ 汚れが付着した場合は中性洗剤を使用して拭き取り、水拭きした後、乾いた布で十分に乾拭きしてください。
- ・ 飲料水や調味料、油等が付着した場合には、直ちに拭き取ってください。長時間付着しているとシミが残る可能性があります。特にジュースや酒の場合、種類によってはライミックスの表面が侵されて、質感が変わる危険があります。
- ・ 汚れたまま時間が経過すると汚れの除去が困難となります。汚れたら速やかに清掃することが肝要です。
- ・ 酸性洗剤での洗浄は絶対に避けてください。表面の質感が変わり、色むらが発生する恐れがあります。

次のものは使用しないでください。

- ・ 酸系洗剤
- ・ クレンザー、ガラスクリーナー等の研磨剤
- ・ 金属タワシ、サンドペーパー等
- ・ 油分を含むクリーナー、化学雑巾

浸透性保護剤「クレストン」

- ・ 浸透性保護剤の再塗布サイクルについては使用場所、汚れ状況および周囲状況によって異なりますが、人通りの多い土足床の場合で半年に1回程度を目安としてください。
- ・ ご購入に際しては、当社営業担当までご相談ください。
- ・ 保護剤に関する技術的ご相談、メンテナンスに関するご相談は、(株)ミヤキまでご連絡ください。

クレストンの塗布方法

- ・ モップ、ローラー等で基材表面にクレストンを塗布します。約10~20分経過して表面を乾いたウエス等で乾拭きして下さい。放置しておく塗れムラが残る可能性があります。
スプレー施工はしないで下さい。
- ・ 塗布時に目地部にもたっぷりとクレストンを染み込ませて下さい。
- ・ 塗布後4~5時間は歩行しないようにして下さい。
- ・ 塗布後24時間は水がかからないようにして下さい。

しつこい汚れの除去方法

- ・ 手垢や鉛筆汚れは消しゴムで落とせる場合があります。
- ・ コーヒーや醤油等のシミには塩素系漂白剤が有効です。薬剤を脱脂綿等に染み込ませ、汚染場所に湿布します。10分程度した後脱脂綿を除去して水拭きをしてください。1回でシミが除去できない場合は2~3回繰り返して行ってください。ただし長時間の湿布は避けてください。湿布を繰り返してもシミが落ちない場合は白華の可能性があります。
- ・ 水性インクの汚れは中性洗剤や塩素系漂白剤を染み込ませた布で軽く拭き取り、その後水拭きをしてください。
- ・ 油性インクの汚れは軽いものであれば上記の塩素系漂白剤による湿布で落とせる場合があります。それで落とせない場合は有機溶剤で清掃しますが、顔料成分がライミックスに浸透し、清掃時に汚れが拡散することがあるため、専門業者による清掃をお勧めします。
- ・ 汚れ、シミ、白華の除去が困難な場合は、専門業者による清掃をお勧めします。